



いの
縫い

議会だより

No. 113

平成29年4月

発行/鳥取県日野町議会

～セルフェ～

3月定例会 主な内容

- ・ 条例、29年度当初予算 …… p 2～3
- ・ 臨時議会、補正予算 …… p 4～5
- ・ 元サソリサ特別委員会、傍聴の声 …… p 6～7
- ・ 一般質問 (8人) …… p 8～15
- ・ 特集コーナー …… p 16

マシナリ分場(オシドリ資料館)では、刺し子による手芸品を作っています。このほか、木工品、喫茶・食堂(うどん)など。また、公共施設の清掃作業も請け負い、幅広く利用者の就労の機会を提供しています。(裏表紙に関連記事があります。)

平成29年3月日野町議会

平成29年第3回議会定例会は3月3日から3月21日までの19日間にわたり開会されました。条例の制定及び一部改正、過疎地域自立促進計画の変更、指定管理者の指定、平成28年度補正予算、平成29年度当初予算など25議案が提案され、全議案について慎重に審議し、原案のとおり可決しました。

平成29年度予算 一般会計 33億3500万円

- ブロードバンドを全戸に整備
- 移住定住・空き家対策・子育てと教育の充実

平成29年度 日野町会計予算

		(単位:千円)		
区 分	本年度予算額	前年度当初予算額	比 較	
一 般 会 計	3,335,801	3,209,723	126,078	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	437,135	447,851	△10,716
	介 護 保 険	701,628	653,983	47,645
	後期高齢者医療保険	52,809	53,245	△436
	簡 易 水 道	169,409	95,109	74,300
	公 共 下 水 道 事 業	156,896	110,518	46,378
	農業集落排水事業	43,004	44,964	△1,960
計		1,560,881	1,405,670	155,211
合 計		4,896,682	4,615,393	281,289

- 条例の制定及び一部改正の主なもの
- ・日野町男女共同参画推進条例の制定
- ・各種委員会等の報酬の改定
- ・日野町特別医療費助成条例の一部改正

- ・日野町指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- その他議決を必要とするもの
- ・日野町過疎地域自立促進計画の変更
- ・日野町営駐車場の指定管理者の指定
- ・日野町林業総合センターの指定管理者の指定
- ・日野町道の路線認定

一般会計主な歳出

- 安心・安全のまちづくり
- ・ブロードバンド整備事業
- 町内全域に光通信網を整備し生活の向上を図る。
- 2億8080万円

- ・地域防災整備事業
- 自治会等が除雪機械を整備する費用の一部助成、段ボールベットなど防災備品の整備事業
- 152万円

移住・定住

- ・移住定住・空き家対策事業
- 新築や空き家の購入・改修に係る費用やお試し住宅など
- 1916万円
- ・婚活支援事業
- 出合いの場の創出やセミナーの開催など
- 100万円



家庭での子育て

子育て・教育の充実

- ・家庭子育て支援事業

- 幼児の家庭内での子育て支援のための給付金の支給
- 362万円
- ・コミュニティースクール事業
- 学校・家庭・地域が一体となつて行う事業
- 202万円

農林・商工業の推進

- ・鳥獣被害対策事業
- 県と日野郡3町で構成する協議会で鳥獣被害対策にあたる事業
- 532万円
- ・担い手農業者への農業機械導入支援事業
- 水田農業を支える農業者の支援
- 469万円
- ・間伐材搬出促進事業
- 森林所有者の間伐材搬出を促進するための事業
- 500万円
- ・町商工会交付金
- 90万円

保健・福祉の充実

- ・臨時福祉給付金事業
- 1912万円

公共施設整備事業

- ・町道下黒坂線道路改良事業（舟場地内）
- 4420万円
- ・町道根雨1号線歩道設置事業
- 6781万円

生活を守るための事業

- ・鳥取県西部広域行政管理組合負担金
- 2193万円
- 1億1628万円



根雨1号線の改良が待たれる踏切

一般会計 当初予算の質疑

- 議員 簡易水道特別会計への繰出金3897万円は根雨地区簡易水道事業の必要額を計上されているが、事

業費全体はいくらか。

課長 事業費は測量設計、工事費を合わせて8318万円です。

議員 出資金300万円の相手先と出資の経緯について説明頂きたい。

課長 ㈱中海テレビ放送への出資で、既にケーブルテレビ等整備されている西部町村では300万円程度出資されており、本町としても同程度の出資が望ましいと判断しました。

議員 除雪機械運転手育成のための補助金120万円は何人分か、また制度の周知はどうしますか。

課長 29年度では3人分を計上しており、制度の周知については、建設業協会との会合や除雪会議等で説明をします。



近江・畑線の委員会視察

一般会計・反対討論

佐々木 求議員

この度も同和对策関連の予算が計上されており、これは部落差別解消に逆行するもので、1日も早く一般

行政に移行すべきである。部落差別の解消の推進に関する法律が制定されたが、これは地方レベルで進められてきた同和事業の終結をむしろ国が邪魔をするものとなっている。本当の差別の解消を願うなら法律自体をなくし、一般行政に切り替えていくことこそ重要であり、容認できません。

一般会計・賛成討論

中原 信男議員

予算は子育て支援、教育の向上、医療・福祉・介護の充実また町道の改良、歩道の新設等、町民の生活の向上に資するなど均衡のとれた予算となっている。また、部落差別解消法の制定は、差別の現実を国が認め、その解消を図るための法律が制定されたもので、法の下に一日も早く解消が図られるべきものと考えます。以上のような観点から賛成とします。

採決

反対者 佐々木 求
賛成者

中原 信男
竹永 明文
中原 明
安達 幸博
松本 利秋
松尾 信孝
金川 守仁
山形 克彦

結果 賛成者多数で可決

臨時会。補正予算

平成29年第1回議会臨時会

平成29年2月1日

り、日翔会の事業とは異なっている。

○土地の無償貸付について

内容 根雨728番地の土地の一部107㎡を光通信施設用地として(株)中海テレビ放送に無償で貸付ける。

質疑

議員 日翔会に貸し付けている107㎡の借地料はいくらか、また、施設はどのようなものか。

課長 年額は57、343円で、施設は信号を増幅する機器を設置するものです。

議員 民間の営業目的という観点からして施設がある期間無償というのは、如何かと思われるが。

町長 この光通信事業は、町に代わって民設民営で事業を進めてお



光通信用施設予定地

○日野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

○日野町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

内容 人事院が行った勧告に基づいての改正するもの。

○平成28年度日野町一般会計補正予算(第7号)

内容 歳出は除雪に係る費用額950万円を追加し、財源は財政調整基金を充当する。

質疑

議員 財政調整基金の積立を950万円を減らせば残高はいくらか。

課長 16億2706万円になる見込みです。

採決の状況

4議案全て賛成者多数で可決

平成29年第2回議会臨時会

平成29年2月22日

○平成28年度日野町一般会計補正予算(第8号)

内容 歳入歳出5350万円を追加し、総額37億2645万円とする。

歳入

町債5350万円

歳出

元日野サンプラザのセレ

平成29年第3回議会定例会

○平成28年度日野町一般会計補正予算(第9号)

平成29年3月7日

内容 歳入歳出1932万円を減額し、総額37億713万円とする。

歳入

市町村たばこ税512万円を減額、県支出金942万円を減額、観光事業寄付金400万円を追加、町債490万円を減額。

歳出

観光振興基金積立金400万円を追加、日野病院組合負担金357万円を追加、日野町・江府町・日南町衛生施設組合負担金1424万円を減額、除雪費530万円を追加など。

質疑

議員 時間外勤務手当39万円の支出の内容は。

課長 除雪作業、防災関連の地元説明会などによるものです。

採決の状況

賛成者多数で可決

万円を追加

歳出

共同事業拠出金926万円を減額、基金積立金576万円を減額など。

採決の状況

賛成者多数で可決

○平成28年度日野町一般会計補正予算(第10号)

平成29年3月16日

内容

歳入歳出2億6174万円を追加し、総額39億6887万円とする。

歳入

国庫支出金5994万円を追加、町債2億180万円を追加。

歳出

元日野サンプラザの改築関連、測量設計委託料200万円、工事

課長 跡地は駐車場として利用する。また、考え方は公共補償ということではなく、それに準じた考え方で進めている。

町長 町としてはヤクルトに建屋に入って頂くようお願いをしており、移転に係る経費はお願する町が負担すべきと判断をした。

議員 元日野サンプラザ改修に係る町の財政への影響

モニター部分の外壁等改築に係る測量設計委託料193万円、工事請負費5162万円を追加し、財政調整基金6万円充当。

○質疑の主なもの

議員 5350万円の起債(借金)は実質公債費比率にどの程度の影響するのか。

副町長 ここ数年の借入、光通信整備とか元日野サンプラザ、学校施設の整備等ありますが、比率は20%を超えようなことは想定していません。

議員 今の予定で、葬祭場はいつ頃オープン予定なのか。

課長 今の状況だといつ頃とは申し上げられないが、出来るだけ早くオープン出来るよう業者の方と調整しながら進めたい。

採決の状況

賛成者多数で可決

は実際にどうなるのか、また、償還年数は何年ぐらいか。

課長 経費全体では約3億3000万円。その内施設改修費は3億1500万円と試算している。財源は国の交付金、起債等活用して町の負担は約9000万円程度と試算。償還は3年据え置き、9年均等償還を想定している。

副町長 実質公債費比率は、色々な要件はあるが平成35年の時点で12%ぐらいを想定しています。

討論

反対討論

松本 利秋 元日野サンプラザの有効活用については、一般質問でも申しましたが、町民説明、あるいは情報の公開が極めて少なく議論も十分されない中での提案は如何なものか、私としては重要案件であるだけにもっと慎重に進められるべきと考えるので反対とします。

賛成討論

中原 信男

本予算は地域経済の活性化、雇用の創出、交流人口の拡大、地域内経済の循環の向上等の観点から必要な事業であり、賛成とします。

採決の状況

反対者

賛成者

中原 明	松本 利秋	山形 克彦	中原 信男	竹永 明文	佐々木 求	安達 幸博	松尾 信孝	金川 守仁
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

元日野サンプラザ 活用特別委員会

29年2月20日、3月21日と2回開催しました。

2月20日の委員会では、町長に対し以下の事項について質問し回答を求めました。

一、地方創生拠点交付整備交付金について

二、土地建物の現状について

① 地権者との契約について



委員会では回答を受け、更に質疑、意見を出し合い活用について、協議しました。

また、3月21日の委員会では、出店者の選定についての経緯と、決定事項の報告等を町長より受けました。

委員長 中原 信男

② コメリとの共用部分

③ ヤクルトの部分

三、葬祭会館の進捗状況について

四、出店についての情報発信について

五、道路関係のJＲ用地の測量設計と進捗状況について

男女共同参画 推進条例

れることとなります。採決にあたっては以下のような質疑がありました。

議員 現在あるプランは29年までであるが、その後のプランはどう考えますか。

答 30年度から男女共同参画推進委員会を設置し、年4、5回程度の会議を開いてプランを策定します。

議員 町はこれまでは条例化に積極的ではなかったが、ここに来て条例化に踏み切られた課題を聞きたい。

答 この間、数回プランの評価を行ったが、具体的な

数値目標を上げていないことも一因で、女性の一部の委員会への参加が遅れているという現象が出てきます。男女共同参画に向けた町の姿勢をより明確にするために、条例化に踏み切りました。

議員 何をもとに総合計画を策定しますか。

答 条例第10条に基本的な施策を掲げております。従ってこの条例に基づいて具体的な施策を展開します。

議員 公職に数値目標を設定するのは結構であるが、身近な自治会や地域団体などで女性の参加が少ないという現実がある。そのあたりをどう考えていますか。

答 確かにおっしゃる通りの現実があります。ですから条例化により、行政ばかりでなく町民の皆さんも男女共同参画への重要な責務を負っているとの自覚で推しすすめたいと思っております。

総務経済常任委員会活動報告

J A日野支所と意見交換会開催

2月14日、J A日野支所と大夢多夢の皆様と意見交換をおこないました。

企業組合「大夢多夢」

農産物加工所は、地場産品の活用、加工、朝市開催等による販売促進、生産意欲の向上に努められています。活動内容、課題等について報告を受けました。

事業内容

加工品と弁当づくり

課題と要望

①会員の高齢化
②町のイベントと、学校行事などとの調整

③機械修理代補助金の見直し

J A日野支所

農政新時代の始まり、「農協法の改正」等、取り巻く環境は厳しく、平成30年度から減反生産調整の廃止。

これからは「生産された米を販売する」から「販売先と契約を策定した販売計画に沿った米づくり」「地

本町は、兼業農家が大半であり、今後は厳しい状況で耕作放棄地が増え、緊急な課題を認識して農業振興に活かしたいと思います。

委員長 中原 明

議会傍聴

意見箱の声

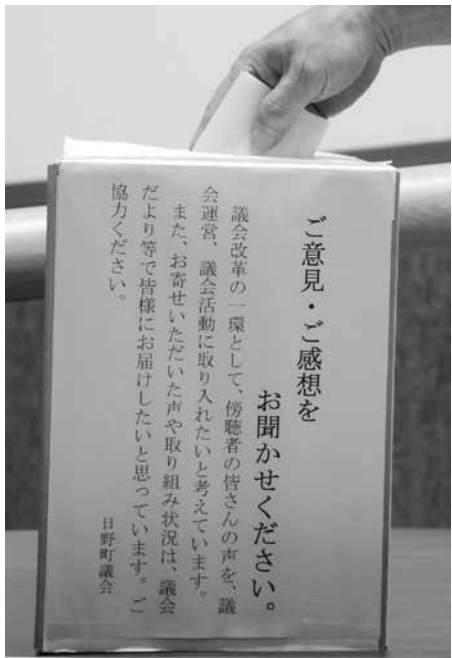
3月定例会には、日野高校生も議会傍聴に来て下さり、意見箱に感想を残してくださいました。一般傍聴を含めて42通のうち、一部であります但皆さんの貴重な声として町執行部と共有し、今後の議会活動にいかします。

一、町民に情報公開を（町民）

元サンプラの膨れあがる予算、出店希望のないままの決断に懸念を感じます。光通信情報網を含めて、町民への公聴会、説明会をぜひ行っていただきたい。

二、高校生の声

①サンプラザの活用について
建物を生かすためにも再開店をするべきだ。
○アスレチック、ボルダリング、温泉施設のような目を引く施設にする。



○百円ショップ、ドラッグストアなどを入れた複合施設。
○高齢者と若者施設を折衷してお互いが楽しめる施設。

②光通信について
無料でインターネットが使える場所を作ってほしい。

○黒坂にもW I F I施設を作ってほしい。

③まちづくりについて

○車や人が通る道を広げてほしい。
○インパクトのある店舗が少ない。
○他の町との連携を深めてほしい。
○健康増進のためのプール

を作ってほしい。議会でも課題を話し合うだけでなく、町民も協力できれば、町を発展させられるのではないか。

○高齢者と若者の対策を一緒に考えるのは難しい。個別に意見を聞き対策を取ればいいと思う。
○若者中心の街づくりをしないと若者は出て行くと思う。

④議会の印象

○日野町の為頑張っているのだなと思った。
○どの議員も町のことを大切に思っていると感じた。
○内容は難しかったが、日野町を変えようとしていることが分かった。



金川 守仁議員

光通信ネットワークの 地域説明会の予定は

◎ 中海テレビと合同で随時開催

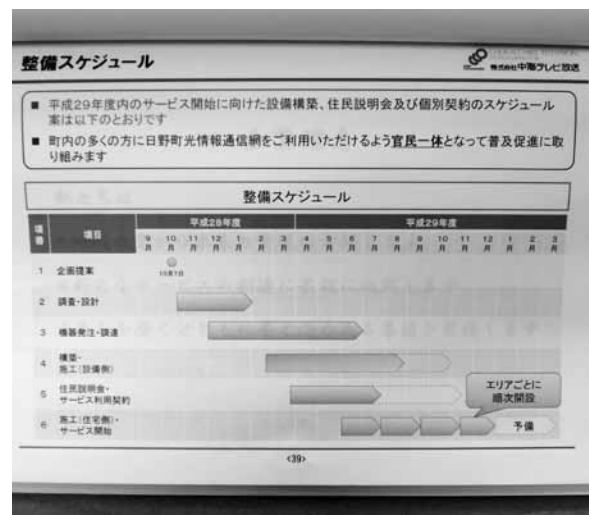
議員 ブロードバンド事業の地域への説明会は、どのような形態で進められるのか、事業計画の工程表の状況をお尋ねします。

町長 日野町と中海テレビ合同で4月より随時開催予定です。随時開催する説明会で町民の皆様説明する予定です。町役場にも加入相談窓口を設けて普及を図ってまいります。

課長 広報紙などを使い全町民に示したいと考えています。

ます。週に何日かは中海テレビが対応できる体制をとりたいと計画しています。開局予定は、6月に根雨一区から貝原までその後、高尾から下榎2区まで、最終、中菅、下福長までの開局を11月に予定しています。

議員 議会中継など情報発信の観点から、ケーブルテレビの加入率は、何割ぐらいを想定されていますか。また、加入に対しての支援はお考えでないでしょうか。



整備スケジュール表

課長 目標値は、50割、60割を見込んでいます。支援は考えていませんが、事業主の中海テレビさんが、詳細については説明会等で紹介させていただきます。

議員 元サンプラザ有効活用事業計画について各ゾーンをどのように、いつまでに、どのように、計画・実行するかお伺いします。

課長 それぞれのゾーンで4者からの応募があり、現在選考の作業をしています。オープン時期は候補者が確定した段階で協議し一斉なのか順次なのかを出展者と相談して対応したいと考えています。説明会等で紹介させていただきます。



4月から工事が始まった元サンプラザ（外壁工事着工）

新たに総合計画を策定し、 まちづくりを

◎ きらり日野町創生戦略を推進

議員 29年度当初予算は、新規事業にも積極的に取り組み実施されようとしていますが、将来を見据えた「まちづくりのビジョン」が見えませんか。町の根幹をなすものとして平成24年に策定された日野町まちづくりビジョンが本年度で切れます。29年度以降どのように考えておられますか。

町長 町は一昨年に策定した「きらり日野町創生戦略」により、評価検証しながら進捗管理することにした

町長 時代に即した町独自のビジョンを立てて、進んでいるところです。

議員 本町は高齢化が急速に進んでおり、将来を見据えた「まちづくり」を計画的に効率よく進めて行くためには総合計画が必要です。

町長 時代に即した町独自のビジョンを立てて、進んでいるところです。



町づくりビジョン

わが町支え愛事業

議員 自治会等の自助・共助を醸成するため「わが町支え愛事業」は有効です。新年度も実施されますか。

町長 この事業は効果が高く、何らかの方法で継続することを検討したいと思っています。県は、名称を「災害時における支え愛地域づくり推進事業」に改め、



話し合いで避難マップの作成

補助は一地区あたり5万円、ステップアップ事業10万円です。支え愛マップづくりを通して、要支援者に対する支援の仕組みづくりを継続されることになりました。

議員 取り組み状況は。

課長 現在までに21団体（19自治会）が取り組んでおられます。



松尾 信孝議員

議員 サンプラザに町民の皆さんが一体感を持って自分たちの施設なんだと思ってもらえる為に、タイムリーな情報の発信が必要ではありませんか。

町長 新年度になったら積極的に情報発信をして、完成したら町民の皆さんにどんどん使ってもらう、このことが一番であると思っています。

議員 完成したあとの全体の管理運営体制についてどのように考えるか。これまで自治体を手掛けたこの種の施設が成功した例は少ない。役所に運営のノウハウがあるとは思いませんが。

町長 現段階では、役場が主体的に全体の把握をして全部署の総力戦でやっていくつもりです。外部資源を使うつもりはありません。

サンプラザの 管理運営体制は

答 役場全部署の総力戦で



外壁工事中のセレモニーゾーン

観光課の設置はいつか
議員 昨年の3月議会で、そろそろ観光課のような専門の部署を設置する必要があると答弁された。その後どうしたのか、必要でなくなったのでしょうか。

町長 観光課が必要であるとの認識は変わっていませんが、それを担う人材がいらないというのが現状です。社会人枠採用も含めて、引き続き人材確保に努めます。

議員 事情は分からなくはないですが、役所の仕事といえ、これまでは予算をつけて出来上がったところで終わり、というのが相場であった。サンプラの住民理解も同じですが、これからは情報発信の重要さを意識した仕事の進め方が必要と考えます。

町長 おっしゃる通りと考えます。



現在は企画政策課で観光行政を行う

企業誘致と地域振興策は

答 創業等支援事業補助金を創設



中原 信男議員

議員 施政方針でも述べられていた、地方創生の柱で、地域活性化に資する元日野サンプラザ活用の中で、オフィスゾーンの誘致及び募集については、どのようになっていますか。

町長 企業等の誘致に向けた取り組みとしては、町内で創業や開業等を行う者を対象に、創業等支援事業補助金を創設し、また、西部地区の市町村と連携し、町へ誘致できそうな企業や事

務所の紹介など、機会を捉えて県の商工労働部にも依頼しているところです。

職員の確保、採用

議員 日野町職員の採用及び確保について、定年退職や自己都合による退職者が出る中、職員の確保は重要な問題であり、5年先、10年先の将来を考えた採用、確保をどのように捉えているのですか。



企業進出が待たれる元サンプラザ

町長 日野町職員の定数条例では、定数が70人です。で、5人少ない人員で運営をしております。日野町の人口推移、町の財政状況等を勘案し、65人という職員数が適切であると考えております。優秀な人材を確保することは、町組織にとって重要であり、地域要件も含めた採用の条件など、考えて行きたいと思っています。

議員 職員募集に当たり、



日野町役場

採用試験の早期実施と町単独での採用試験に重点を置く考えはありませんか。

町長 職員採用試験については、西部町村会で統一した採用資格試験を実施いたしております。補充採用が必要な場合は、翌年1月に試験をいたしております。また、町独自の採用試験についても、引き続き検討したいと考えています。



中原 明議員

合計特殊出生率推定値目標 国との異差が大きすぎます

地方創生戦略で目標値に努める

議員 平成26年から27年の自然増減、社会増減、合計特殊出生率はどうですか。

町長 27年は、2世帯子供2名、28年は6世帯11名となっておりま。

町長 26年自然増減39名減、社会増減32名減、合計特殊出生率1・95。27年自然増減62名減、社会増減3名減、合計特殊出生率0・96です。

議員 移住者を受けて、小学校一学年20人を保つため、毎年3組の世帯夫婦と子供2人移住計画は、どうですか。

議員 人口置換水準対応の年齢19歳から44歳までの人口に、合計特殊出生率仮定値を掛けると、6組の子供2人世帯移住者がいないと20人学級になります。どう認識されていますか。

町長 2025年対象の女性数に、合計特殊出生率1・54は、出生者は16名で

移住者3世帯6名を加えると20名以上になります。



ひのこ保育園

議員 合計特殊出生率推定値が内閣府推定と町推定値が、大きな異差がある人口再生力人口減少の中、何を根拠に推計されましたか。

町長 町職員の人口減対策緊急プロジェクトチームの提案で、民間企業に、プロポーサル方式で募集して、事業委託により実施します。

町長 内閣府推定にならないように、地方創生戦略を推進していきます。

議員 お試し住宅を昨年は一組一泊では、試してよし住んでよし、働いてよしにはなりません。

議員 婚活支援計画の内容

町長 29年度は本格的な推進を考えています。



お試し住宅（舟場）

コメリとヤクルト敷地部分 の借地契約は

現在、交渉中



竹永 明文議員



駐車場はコメリと共用

議員 コメリとヤクルト敷地の借地契約ができない理由について伺います。

町長 元日野サンプラザ時代からの借地契約の経緯、また、コメリと町との借地単価の違いによる地権者の理解が得られるかなど、まだ合意に至っておりませんが、誠意をもって協議を進めており、早期に合意に至るよう努めてまいります。

議員 サンプラザ購入時、敷地及び全体を地権者の皆さんの協力していただけたという確約のもとに進めてきたわけですが、それについて間違いありませんか。

議員 サンプラザ有効活用は公共事業であり、地権者に

議員 サンプラザ有効活用は公共事業であり、地権者に

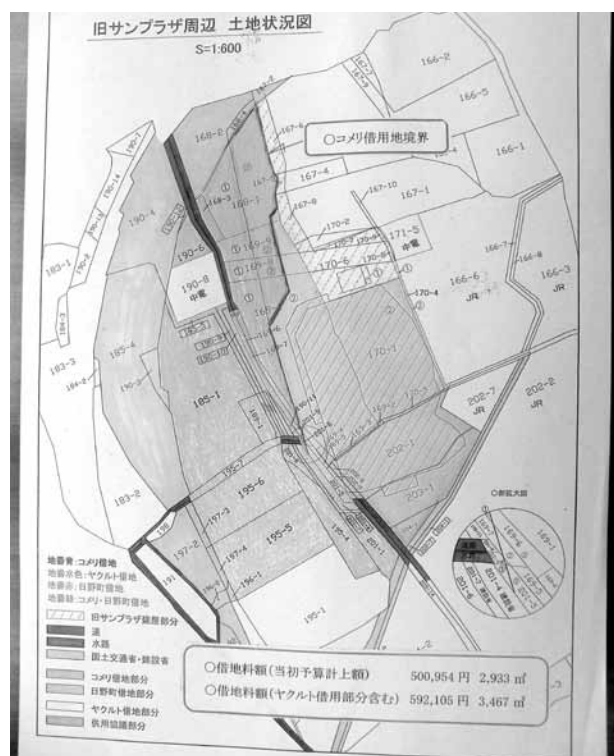
とコメリ・ヤクルトさんとの契約は別にして、できることは補償するなりなんとかしないと、前へ進まないと思います。どう思いますか。

町長 勿論そのとおりでして、今まで再三再四交渉を進めており、最終合意に至っておりませんが、ほぼもう近づいておるところであります。

議員 土地取得については、土地の半数以上持つておられる者が一番の理解者であり、取得について協力をいただけると私は確信しております。努力をいただきました。努力をいただきました。努力をいただきました。

町長 平成30年度まで土地の賃貸契約をかわしており、地権者との意向もお聞きし、検討したいと思っております。

町長 平成30年度まで土地の賃貸契約をかわしており、地権者との意向もお聞きし、検討したいと思っております。



元サンプラザ周辺土地状況図



安達 幸博議員

指定文化財登録職と 観光担当職員は

答文化振興を企画政策課へ

議員 都合山たたら指定文化財の取組みを尋ねます。

町長 学術的にも貴重な都合山たたら跡は、遺構の損傷を防ぐために植林木の伐採をしました。たたら街道は、桁材に栗の丸太を使用しました。町の文化財に指定をして国の指定文化財を目指したいと考えています。

議員 近藤家、歴史民俗資料館、山陰合同銀行は、鳥

取県建物100選です。

町の文化財保護条例第6章に町選定伝統的建造物群保存地域という町並み全体を保存する条文があります。根元の街並全体で保存の考えをお聞きます。

教育長 貴重な御意見をいただきました。文化財審議会等を含めて検討を進めてまいりたいと思います。

議員 文化財の保存と観光資源としての活用を図るに



鳥取県建物100選 近藤家

は、仮称文化観光課のような組織的に取り組む必要があると考えます。

町長 本年は、県の博物館資料アドバイザー派遣事業を活用して、学芸員の配置を行います。

議員 山口副町長は、県職員の時、文化観光の仕事がされていた経歴もあります。文化と観光の視点、留意点をお尋ねします。



鳥取県建物100選 山陰合同銀行根雨支店

副町長 文化財を見るため現地に行けば、交通も食事も宿泊も伴うとの観点で、文化自体が観光の素材です。教育委員が所管してる文化振興の部分を、企画が持つということだっと思って考えられます。早ければ新年度からでも、そういう体制にして、文化と観光を生かした町づくりを充実させて取組んでいけるように思います。

英語塾通所を保証する施策を

答送迎は各家庭でお願いしたい

議員 寺子屋英語塾は、可能な限り公平性と平等性を持って当初から検討し、日曜日だけに、通所を保証する施策が必要ではないですか。

町長 基本的に送迎は各家庭でお願いしたい。参加される生徒さんの保護者の方にもご協力いただきながら、家庭的な雰囲気での塾の運営を目指していきたい。

教育長 費用は月2回で千円、塾代を払っているという意識を子供たちに持たせたい。

運営を地域協議会組織とか、いろんな方策を今後求めていきたい。

財政力の弱い自治会は

議員 財政力の弱いところ、



除雪の様子

積み立てが十分でないところ、高齢化が進んでいて、オペレーターのないところ、など深刻なところも多い。

自助・共助を進め、地域で協力しあっていくときに重要な施策です。

場所によれば、除雪機を整備して貸し出したり、一定のオペレーターをつくり、少ない戸数、高齢化のところの支援などできないで



墓石も埋まるほどの大雪

しょうか。

町長 購入された自治会の意見、問題点、対応策など検証し、支援体制の充実を検討してみたい。

貸出制度は考えています。地域の住民が助け合う共助を引き継ぐ人材の確保が大事で、安心・安全の確保に地域、各種団体、行政が一体となって除雪支援することが肝要です。

特集 行動

がんばっている人・団体を、シリーズで紹介しています。

地域と共に「共生社会」を目指して

セルプひの

現在行っている作業は①木工②営業③施設外就労④手芸⑤喫茶⑥うどん、となります。事業所内で行っている木工作業では、金持神社の絵馬や小物類を始め、奥日野産の杉、檜を主な材料として製作した、プラン



絵馬など木工品の製作

ター、小物、テーブル・看板等の注文商品があります。営業活動は、関係事業所の商品（食品）の販売や、各種イベントにも積極的に参加しています。

施設外就労では、日野町役場を始め、ハローワーク根雨等、地域の事業所の清掃作業を行っております。平成29年2月からは根雨駅前トイレの清掃作業も新たに加わり作業が充実し、利用者のやる気にもつながっています。また、農福連携として、地域の農家の草取りや収穫作業にも関わっています。

手芸・喫茶・うどん業務については、セルプひのから約徒歩1分の所にある「マンダリン分場」で行っ



根雨駅前トイレの清掃

ています。手芸品は、ひとめひとめ心をこめて刺した「刺し子布」を使用したポーチ、巾着等を制作しています。

喫茶では、4月～10月末までは地域の皆様の作品を展示するスペースとして、また11月～3月末までのオシドリシーズンでは「オシドリ資料館」として解放しております。うどん屋、はオシドリ観察で冷え切った体も心も温まるそんな場所です。地域の皆様の憩いの場を目指しておりますので気軽に利用していただけたらと思っています。

セルプひのは「就労継続支援B型事業所」であり、工賃向上はB型事業所の使命ではありますが、生活面

も支えなければいい仕事は出来ません。「仕事」+「生活」を支える為、平成16年からどんぐりハウス（グループホーム）も運営しております。現在男性4名、女性2名が生活し、日中はセルプひのに通所されています。

今後の取組について日野町の強みを捉え、日野町からできることを地域の皆様と共に考え、歩むことで障がいの有無に関係なく共に支えあえる「共生社会」を作ることが出来ると考えています。

そのためには日野町の事を今まで以上に知る必要もありますし、事業所の中に留まって活動するのではなく、積極的に地域に出て多くの方たちと関わることが必要だと感じています。

「日野町にセルプひのがあるって本当に良かった」そう思っていただけのような事業所を目指していきたいと考えています。

（所長 林原 正彦）

あとがき

黒坂の「うめや」さんが閉店されました。町民の皆さんに親しまれ愛されていたお店が、またひとつ無くなりました。寂しいことです。

一方で元日野サンプラザの再活用計画が進んでいます。改修工事も始まりました。今議会の一般質問でも3名の議員がサンプラ問題を取り上げています。町民の皆さんの関心も肌で感じます。

議会は、特別委員会を立ち上げ、本来の役割であるチェック機能を果たしながら、日野町に賑わいを取り戻すための起死回生のこの取り組みをサポートし、町民の皆さんへのタイムリーな情報公開を町執行部に働きかけております。

（松尾 信孝 記）

議会広報常任委員会
委員長 佐々木 求
副委員長 松尾 信孝

松本 利秋
中原 信男
金川 守仁
山形 克彦